

## 総合振込ファイルフォーマット

### 【データ形式】

#### ①総合振込ファイル\_新形式

##### ○ヘッダ

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「1」
種別コード	N(2)	総合振込:固定値「21」
コード区分	N(1)	固定値「0:JIS」
委託者コード	N(10)	
委託者名	C(40)	
取組日	N(4)	MMDD
仕向銀行番号	N(4)	固定値「0167」
仕向銀行名	C(15)	セット不要(0バイト)
仕向支店番号	N(3)	
仕向支店名	C(15)	セット不要(0バイト)
預金種目(依頼人)	N(1)	固定値「1:普通預金」「2:当座預金」のいずれか
口座番号(依頼人)	N(7)	
ダミー	C(17)	ダミー項目(0バイト)

##### ○データ

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「2」
被仕向銀行番号	N(4)	振込先金融機関コード
被仕向銀行名	C(15)	振込先金融機関名(カナ)
被仕向支店番号	N(3)	振込先支店コード
被仕向支店名	C(15)	振込先支店名(カナ)
手形交換所番号	N(4)	固定値「0」
預金種目	N(1)	固定値「1:普通預金」「2:当座預金」「3:納税準備」「9:その他」のいずれか
口座番号	N(7)	振込先の口座番号
受取人名	C(30)	受取人名(カナ)
振込金額	N(10)	
新規コード	N(1)	固定値「1」
顧客コード1	C(10)	識別表示が「Y」以外の場合に設定
顧客コード2	C(10)	識別表示が「Y」以外の場合に設定
EDI情報	C(20)	識別表示が「Y」の場合に設定
振込区分	N(1)	「7:電信振込」
識別表示	C(1)	「Y」: EDI情報を設定 「Y」以外:顧客コード1、2を設定
ダミー	C(9)	ダミー項目(0バイト)

○トレーラ

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「8」
合計件数	N(6)	
合計金額	N(12)	
ダミー	C(101)	ダミー項目(0バイト)

○エンド

項目名	データ長 (バイト)	設定値
データ区分	N(1)	固定値「9」
ダミー	C(119)	ダミー項目(0バイト)

※データ長欄の記号は C:文字(半角)、N:数字、K:漢字 です

※文字コードは S-JIS です

※各項目は「,」(カンマ)で区切ります

※改行コードは「CRLF」です

※データ構成は以下の通りです

ヘッダ	データ1	データ2	...	データN	トレーラ	エンド
-----	------	------	-----	------	------	-----